

DXにつながるタネを発見し、未来を創造する ビジネスアーキテクト入門- 研修内容 -

対象者

- DXプロジェクトや施策を企画する役割の方
- これからDX推進を担っていく役割の方

BEFORE

DX推進の手段やステップが分からず、何をどう進めていけばよいのか分からない...

今の仕事や業務とDXがどのように繋がるのかイメージが持てない...



AFTER

- DXの目的や事例を学び、身の回りの業務課題からDXにつながる施策を企画できるようになる！
- 社内外の環境、社会課題、顧客・ユーザーの課題を踏まえてビジネスの目的を設定し、DXのビジョンやロードマップを描けるようになる！
- DXに必要なマインドセットを習得し、周囲を巻き込みながらアジャイルにDXを推進できるようになる！

～実際にご受講された方々の生の声～

「10年前に実現できない」というほどのDX実現までは至るのは結構難しいと実感した

データを見る根底で「課題が何か」や「MVP」が常にぶれてしまってたと気づくことができた

※2024年3月時点 内容が一部変更になる可能性もございます。

DXにつながるタネを発見し、未来を創造する
ビジネスアーキテクト入門 – 研修内容 –



開催人数※	最低：10名～最大：35名
申込期限	研修実施初日1ヶ月前
実施期間	3週間（計3回）90分/回 ※Day1のみオリエンテーション実施のため105分
講 師	箕輪旭/他
事前課題	あり
費用（税別）	10～20名：80,000円 / 名 21～35名：75,000円 / 名
受講環境	・PCと安定したネット回線 ※タブレットでのご受講や、VPNを接続した状態での受講は推奨しておりません。 ・Zoomの利用（左記ツール利用が難しい場合別途、ご相談ください。） ・Google Chrome / Google Slideへのアクセス <u>（必須）</u>
お申し込み	営業担当までご連絡ください。
運営	講師、運営スタッフの一部（Teaching Assistant等）は業務委託契約を締結しています。

※開催人数におけるの『最低』の人数を最低催行人数とします。

※2024年3月時点 内容が一部変更になる可能性もございます。

DXにつながるタネを発見し、未来を創造する ビジネスアーキテクト入門 - ワークシートpickup! -

アクティビティ5: ロードマップを設計する

DX施策を3つのステップで表現しよう

MVPで、成果が
出ることを確認

STEP1

どんな課題を、どうやって解決しますか？

入学時にアレルギーヒアリングする定型
フォーマットを作成

どんな成果を目指しますか？

アレルギー情報の反復的な手続きが不要になり、
手間が軽減されるとともに保護者・施設との
連携強化

何を検証しますか？

かかった時間の検証
保護者のフィードバックや施設との情報共有度
合い

経営インパクト
のある成果(ROI)

STEP2

SAMPLE

STEP1を発展させて、何をしますか？

プラットフォームの構築・運用
・施設・保護者で共通のプラットフォームに
アレルギー情報を入力（自動化）
・在学中の情報を常にPF上でやり取り：余
計な確認作業の短縮

どんな成果を目指しますか？

アレルギー情報管理により、コスト削減と
安全性向上を達成し、経営効率を向上

何を検証しますか？

経営効率向上の実現
新たな収益源や施設との提携が期待通り進んで
いるか否か

DXで目指す姿
外販、他業界進出...

STEP3

STEP2を発展させて、何をしますか？

蓄積されたこどものアレルギー情報を元に、
アレルギーの傾向と対策方法をビジネスにする。
食育。
アレルギー情報だけではなく、健康情報全般
を包括的に管理できるように拡張
保険会社や健康関連の企業と協力し、より包
括的な健康管理サービス（食育）を提供

どんな成果を目指しますか？

日本からアレルギーをなくす！

アレルギー関連の健康リスクを事前に把握
し、食育も含めた対策を講じることで医療コ
ストの削減や参加者の安全向上（健康増進）

※2024年3月時点 内容が一部変更になる可能性もございます。